



ラジェーションカレッジ



台詞作成部門

放射線の健康影響に関して誤った認識を払拭することを目的に、予め与えられた場面、登場人物、ストーリー等の設定に基づいて、登場人物の会話を制作してみよう！

11月10日(水)

書類提出締切

11月下旬

優秀賞通知

優秀な作品は、環境省が作成する
短編動画の原案になります。(予定)

主催：環境省大臣官房環境保健部健康管理担当参事官室
監修：(公社)日本診療放射線技師会

課題

放射線の健康影響に関して誤った認識を払拭することを目的に、
予め与えられた場面、登場人物、ストーリー等の設定に基づいて、
□の中に当てはまる登場人物の会話を制作してみよう！

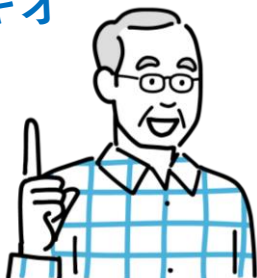
登場人物

主人公 ミカ



28歳・都内在住・会社員。東京出身の実家暮らし。診療放射線技師のシンジとつきあって3年。先日は親と引き合わせ、プロポーズはまだだがお互いにそろそろ結婚を意識している。
もともとは自分自身もシンジへの放射線の健康影響のことが心配で、シンジからきいたり独学で勉強している。

父・ユキオ



66歳・東京出身。昨年退職。周囲にも孫を持つ人が増えてきたが、一人娘のミカにはまだまだ家にいてほしい。
理詰めで考えるタイプではなく、どちらかという印象や思い込みで決めつける傾向があるためミカともぶつかってきた。

母・ミドリ



62歳・東京出身。長年勤めてきた会社で現在もフルタイム勤務。
感情的になりがちな夫とは対照的に常に冷静でロジカルに話をするタイプで、ミカの反抗期にもじっくり会話をして問題を解決してきた。

ミカの恋人・シンジ (登場せず)



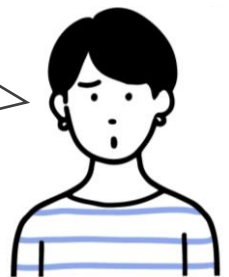
ミカの恋人、28歳・都内在住・診療放射線技師。
ドラマ内には登場しない。

(実家に帰ったミカがダイニングでまったりしている。
父のユキオが何やら改まった様子で正面に座る)



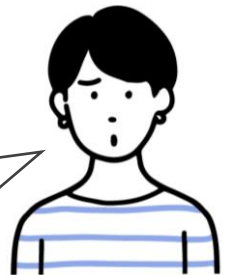
ミカがそろそろ結婚のことを考えてるって母さんからきいたけどな、お父さんはそんなに早まることないと思ってるんだ。

えっ、そう？賛成じゃないの？
シンジさんだったらお父さんも絶対気に入ってくれると思ってたんだけど。



シンジ君の人間性をどうこういうんじゃないんだ。
ただやっぱり、何も診療放射線技師を選ばなくても、って思うんだよ。
放射線の影響となると、自分たちだけじゃない。
子どものことまで考えないと。

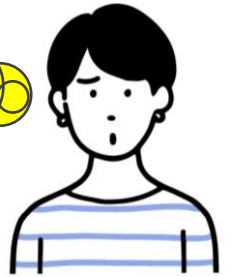
えー？そんなの全然心配いらないよ！
私も少しは心配だったけど、ちゃんと調べたんだから。
診療放射線技師は、健康に影響が出ないように管理しているところで働いてるの。
「やっぱりラドン温泉はあったまる」って
お父さんが言った、あれも放射線だよ。





温泉なんてたまにだけど、診療放射線技師っていうのは毎日それを浴びる仕事だから。目に見えないけど身体中がペンキまみれみたいなものなんだから聞いて、なるほどって思ったんだ。洗っても取れないからどんどんたまって行って、技師の人がさわった場所とかも危ないっていうぞ。

お父さんは、科学や論理で話をしても「ダメなものはダメ！」ってなっちゃうから難しいな。それに、思い込んだら一直線なところもあるから、科学的な説明よりも、いわれのない差別を受ける人の身になって考えてもらうように、感情面に訴えた方がいいかも。



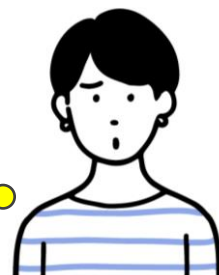
いわれのない差別を受ける人の身になって考えてもらうために、お父さんに訴えかける台詞を500字以内で考えてください。

(母ミドリ、ダイニングに入ってきて加わる)



放射線が人体に影響がないなんてことはないのよ。実はお母さんも心配で本とかネットで調べてみたんだけど、放射線は色々と影響がたまっていくんだって。今後生まれてくる子どもにも影響が出るって、そんな論文もあるって書いてあったわよ。

お母さんは論文や記事に出ると科学的に正しいと思ってしまうのね。でもしっかり科学的根拠や論理で説明すれば理解してくれるはずだわ。



お母さんに筋道の通った説明で納得してもらおう台詞を500字以内で考えてください。



なるほど。情報には偏りもあって鵜呑みにできないから母さんももう少しきちんと調べてみる気になってきたよ。



お父さんだって、もちろんミカのしあわせが一番大事なんだ。この機会にお母さんと勉強してみるか。